

アルカスジャズカフェ Arkas Jazz Cafe



ウィリアムス浩子カルテット

佐藤浩一
Piano



須川崇志
Bass



今泉総之輔
Drums



柔らかで温かみのある歌声で魅了する
“ディーヴァ”が贈るジャズライブ！

ウィリアムス浩子
Vocal

Program

My Favorite Things(私のお気に入り)
Mona Lisa(モナ・リサ)
Scarborough Fair(スカボロー・フェア)
Greensleeves(グリーンズリーヴス)
A Night In Tunisia(チュニジアの夜) ほか

Arkas Jazz Cafe

ドリンク片手に
ライブハウスさながらの
雰囲気をお楽しみください。

2020.6.26(金) 開場18:00/開演19:00
アルカスSASEBO イベントホール

【入場料】3,000円(ドリンク別/当日500円増)

※10名単位での申込の場合はテーブル指定席を準備します。

【前売券取扱】アルカスSASEBO、カワシモレコード、佐世保玉屋、チケットぴあ(Pコード172-636)、ローソンチケット(Lコード82749)
イープラス(<https://eplus.jp/>)、JAZZ SPOT いーぜる

※未就学児のご入場はご遠慮いただきます。※曲目や出演者は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

【主催・お問い合わせ】アルカスSASEBO(第2・4水曜日 休館) TEL0956-42-1111 <http://www.arkas.or.jp> 【後援】佐世保市 【協力】佐世保ジャズファンクラブ

アルカスクラブ先行発売:3月28日(土) 一般プレイガイド発売:4月4日(土)

私達は、アルカスSASEBOの文化事業への協賛を通して地域文化の振興を支援するオフィシャルパートナーです。

Arkaz Jazz Cafe Hiroko Williams

アルカスジャズカフェ

Quartet ウィリアムス浩子 カルテット



ウィリアムス浩子 Vocal



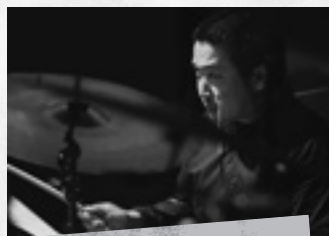
佐藤浩一 Piano

米パークリー音大卒。2011年にデビューアルバム「ユートピア」(PONY CANYON)をリリース。2016年に室内楽的要素も内包した変則セクステット作品「Melancholy of a Journey」(SONG X 038)をリリース。2019年には伊藤ゴロー・福盛進也とユニットを結成し「land & quiet」(UNIVERSAL)をリリース。上記ユニットを中心に「佐藤浩一&福盛進也デュオ」「Bungalow」「本田珠也トリオ」「橋爪亮督GROUP」「挟間美帆m_unit」などでも活躍中。また数多くの映画やドラマなどの音楽制作にも携わり、さらに2018年には原田知世のアルバムにも参加。即興を中心とした演奏活動と並行して、作曲・編曲活動やオーケストレーションの研究を独自に進め、ジャズと叙情的旋律との親和性を追い求めるべく、現在進行形を切り拓いている。 <http://koichisato.com/>



須川崇志 Bass

群馬県伊勢崎市出身。11歳の頃にチェロを弾き始め、18歳でジャズベースを始める。2006年、ボストンのパークリー音楽大学を卒業。その直後に移住したニューヨークでピアニスト菊地雅章氏に出会い、氏のアートフォームや音楽観から多大な影響を受ける。2009年に帰国後、辛島文雄トリオを経て日野皓正バンドのベーシストを6年間務める。現在は峰厚介カルテット、本田珠也トリオ、八木美知依トリオほか多くのグループに参加。現在までに東京ジャズ、デトロイト(米)、モントルー(スイス)、ブリスベン(豪)、メルス(独)などの数多くの国際ジャズフェスティバルに出演。また2018年にデビューアルバム作品「Outgrowing」(レオ・ジェノヴェーゼ (p), トム・レイニー (ds)を、2020年に「Time Remembered」(林正樹 (p), 石若駿 (ds))の2作品を現在までにリリースしている。



今泉総之輔

5月7日青森十和田生まれ。三沢基地のまわりでSKATE, HIP-HOPの影響受け育つ。河口恭吾、大友康平等のサポート、ILMARIバンドメンバー。2009年 quasimode に加入。BLUE NOTEからのオリジナルアルバム8枚に参加。また、日本屈指のヒップホップグループBLACK SMOKER RECORDSからも音源をリリース、EL NINO, BLACK OPERA 出演。ILMARI (RIP SLYME) 率いる THE BEATMOSS メンバー。また jazz 界の重鎮 土岐英史、竹内直から金子健 TRIO、鬼オスガダイロー TRIO やウィリアムス浩子まで、伝統からの現代を模索する音楽家。

リリースしたアルバムが7作連続ジャズチャート1位を記録中。作編曲家・服部克久氏に「最高のエンジンを積んだロールスロイスが時速100kmで優雅に走るよう」と称された歌声は、ジャズシーンを中心に絶大な人気を誇る。2014年、アルバム「A Wish」がビルボード Japan で2位を記録。ANA国際線機内プログラムに採用される。2017年、e-onkyo など配信サイト6社によるハイレゾ音源大賞をアルバム「My Room side1」がJ-POP やクラシックも含めた全ジャンルの中で受賞というジャンルの枠を越えた快挙を成し遂げ話題を呼ぶ。2018年、上海でのインターナショナルオーディオショーに邦人初のゲストシンガーとして公演。中国メディアでも取り上げられる。現在アルバムはドイツ、イタリアなどのヨーロッパ各国やアジアのオーディオショップでも取り扱われ、アジアの新・オーディオ・クイーンとして人気を博している。その歌唱力と表現力からピアニスト故・佐山雅弘氏の勧めで日本の曲を取り上げるCSテレビ番組に歌手として出演。近年では「ウィリアムス浩子 sings ちあきなおみ」など、アコースティックサウンドでの日本の名曲コンサートも多くおこなっている。

ウィリアムス浩子ホームページ
www.hirokowilliams.com

アルカスSASEBO 〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3
TEL0956-42-1111 FAX0956-24-0051

JR 福岡←(約110分)→佐世保駅
長崎←(約90分)→佐世保駅 ※佐世保駅から徒歩約3分

バス 福岡←(約120分)→佐世保
長崎←(約90分)→佐世保

車 西九州自動車道 佐世保みなとICから約5分
佐世保中央ICから約5分

